

アエソンは健康いきいきセンター指定管理者 (株) linkworks と共にこんな活動も行っています!!

ご案内

「遊びとスポーツ～体を動かすことを通じて伸ばす力～」

日時:平成28年1月24日(日) 13:00～16:00

場所:播磨町健康いきいきセンター3階大会議室

講師:金山千広氏(神戸女学院大学教授)

対象:発達障害のあるお子さんにかかわっておられる支援者

(保育園・幼稚園・小学校・児童福祉施設)

参加費:1000円

「発達障がいのある子どもの理解と関わり方(仮題)」

日時:平成28年5月15日(日) 13:00～16:00

場所:播磨町健康いきいきセンター3階大会議室

講師:岩永竜一郎氏(長崎大学准教授)

対象:発達障害のあるお子さんにかかわっておられる支援者

(保育園・幼稚園・小学校・児童福祉施設)

参加費:1000円

発達障害のある子どもの
支援ミーティング



アエソン紹介

アエソンは、播磨町の旧名である阿閑村(あえむら)にちなんでいます。2008年に設立して以来、障がい当事者を含む地域の皆さんと一緒に考え、その人や地域が持つ力を引出し、行動に移せるようエンパワーメントすることを通して、新しい価値を創り出す<共創社会>をめざしています。

当事者性と医療や保健、教育、福祉等の専門性を活かして、相談支援事業所・地域活動支援センター、播磨町地域自立支援協議会事務局受託、権利擁護のまちづくり活動等に法人として取り組み、障がいのある人とその家族の地域での暮らしを支える仕組みづくりをめざしています。

詳しくはHPアドレス <http://www.aeson.jp/> 検索は **アエソン**



家族が元気になるコンサート2015

家族が元気になるコンサートは、「家族の笑顔が子どもの笑顔につながる」をキーワードに、普段なかなか音楽にふれたり、ゆっくりした時間がとれないご家族に楽しいひと時を過ごし元気になってもらいたいと願って開催することになりました。

このコンサートはファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究の助成を受け、障がいのある子どもとその家族を支えるしくみづくりの一つとして、NPOアエソンと健康いきいきセンター指定管理者 株式会社linkworksとの共同主催で行っています。



プログラム

1. Sudden Samba (ブラジルのフュージョン)
2. Mas Que Nada (ボサノヴァ)
3. アイセウチペゴ Ai se eu te pego (MPB ブラジルポップス)
4. イパネマの娘 (ボサノヴァ)

カヴァキーニョだいでうじさかえによるブラジル楽器紹介

5. 星に願いを (サンバ)
6. La Bamba (メキシコ民謡)
7. コーヒーレンバ (ルンバ)
8. バツカーダ (打楽器 & サンバダンス)
9. Vendaval da Vida & Candongueiro (サンバ演奏 & サンバダンス)

簡単な振り付け「みんなで踊ろう!!!」

10. Over The Rainbow (サンバ演奏 & サンバダンス)

演目の変更をする場合がございます

メンバー紹介

ヴォーカル/原田玲子



2009年1月ブラジルへ渡り、リオデジャネイロへ行くが凄まじいサンバのリズムに圧倒され心の中に情熱が湧き上がる。音楽を地元で活動出来ればと思いMATRIXバンドを結成する。2015年5月再びブラジルへ2014年リオのサンバ最優秀賞受賞スルルナホーダの打楽器奏者ファビアーノアレックスにサンバのリズムをボサノヴァ歌手セリアヴェースに歌を師事。

ギター/伊藤淳介



2000年アメリカのMusicians Instituteへ入学、その後、ロサンゼルスを中心に活動。その後、映画音楽(893239LA区編、XYZ)の製作、レコーディングを行う。2007年マカフェリギター(ジブシージャズを演奏するときに使われるギター)を演奏。自身のバンド「Mon Dieu」の活動も行う。アコースティックギターからエレキギターまで演奏の幅が広い。

ドラム & 打楽器/山本順久



梅沢富美男、前川清のバック演奏もこなした正確なリズムとドラムテクニック。プログラマーとしてライブ活動やレコーディングを行う。

カヴァキーニョ/だいでうじさかえ



1998年にブラジルへ渡り、リオ、サンパウロで本物を体感。その刺激を受け帰国後にカヴァキーニョ奏者としての活動をスタート。2003年にブラジルを代表するカヴァキーニョ奏者、ルシアーナ・ハベロに師事。楽器の持つ本当の魅力を知り、表現の幅が大きく広がる。現在「ホーザホーシャ」や日本で唯一のカヴァキーニョが全編メロディーを奏でる「カヴァキーニョの夜」などの演奏活動。そしてホーザホーシャをはじめ、アニメ界のヒットメーカー「U Z A」、「沢田知可子」等のレコーディングに参加。サンバ、ショーロをベースに様々なシーンで活躍中。

ピアノ/西垣ドラミ



4歳よりクラシックピアノを始め、大阪音楽大学短期大学部にて上田千鶴子氏、小林峯介氏に師事。卒業後、甲陽音楽学院にてジャズピアノを竹下清志氏、佐伯準一氏、Vincent Bourgey氏に師事。卒業後、ピアノレッスン、専門学校でのアンサンブル指導等を行いながら演奏活動やレコーディングで幅広く活躍。ポップスバンドのライブサポートで、東京・大阪・福岡をはじめ、様々なライブハウス、カフェ、バーでライブ経験を積む。

ベース/佐伯直紀



兵庫・関西で活動する。ジャンルの幅にとらわれない若手ベーシスト。

打楽器/吉川弾



様々なバンド、ヴォーカルユニットをサポートしつつ、ソウル・ポップス・ファンク・ジャズ・ブルース・ロック・ラテン等ジャンルにとらわれないスタイルでグループに重きをおいて演奏することを心がけている。活躍は様々なメディアにて紹介されている。全国のライブハウスや様々なイベントに出演し、活動中。2007年よりFM79.3MHzにて「吉川弾のJAM TALK JAM」放送開始。日本の第一線で活躍する豪華なゲストを迎えた自身の番組を持つ(現在も放送中)

カルメンダンサー/ミッシェル、ジョイス他



主に西日本を拠点に、フリーのダンサーとしてパレード、イベント、ホテル、格闘技イベント等におけるダンスショーにも出演。現在、関西で随一のブラジル人主体のサンバチームのディレクターおよびリーダーダンサーとして活躍。

マトリックス MATRIX

2008年12月バンド結成。メンバーは地元のミュージシャン、ブラジル音楽を基調にメンバーの個性をブレンドしたMATRIX独自の音楽を奏でます。

アコースティックライブから本場ブラジル人カルメンダンサーと本格的なリオのカーニバルパレードも行なっています。